

第 10 - 016 号  
2010 年 6 月 15 日

各 位

西武鉄道株式会社

### 電車ドアの誤開扉について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、下記のとおり電車ドアの誤開扉がありました。ご利用のお客さまに大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

詳細につきましては下記のとおりです。

### 記

1. 発生日時 2010 年 6 月 14 日（月）23 時 58 分
2. 発生場所 はいじま おがわ 拝島線小川駅（東京都小平市おがわひがしちょう小川東町1-20-1）
3. 当該電車 各駅停車拝島行き（西武新宿駅始発・8 両編成・4 ドア車両）
4. 状 況 (1)当該電車が上記小川駅 4 番ホームに進入時、非常ブレーキが動作し、最後部車両がホームに到着していない状態で停止しました。  
(2)車掌は全ての車両がホームに到着したと思い込み、誤ってドアを開扉し約 15cm ドアが開きました。  
(3)開扉後、誤りに気づき、閉扉する操作を行いましたが、お客さまがドアに挟まれた可能性があるとして推測し、再度ドアを開扉し完全にドアが開いた状態でドアを閉める旨の放送をした後、再度ドアを閉扉しました。  
(4)転落されたお客さまがいなかったことを点検した後、当該駅の所定の位置に停止して約 19 分の遅れで発車しました。  
(5)お客さま（約 300 人）にけがはありませんでした。
5. 原 因 車掌が、全ての車両がホームに到着したと思い込み、ドアを開ける操作を行ってしまったことによります。
6. 再発防止策 (1)当該乗務員に対して基本動作の徹底について再教育を実施します。  
(2)全乗務員に対して基本動作を徹底し、お客さまの安全を担う職責の重さを改めて周知徹底します。

以上